

2022年10月7日

Space BD 株式会社

Space BD

大分県の宇宙ビジネス人材育成に向けた共創を実施中

令和4年度「宇宙ビジネス人材育成講座事業」を受託し、取り組み実施中



おんせん県おおいた



宇宙産業における総合的なサービスを展開する Space BD 株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:永崎将利)は、2022年7月より大分県における次世代の宇宙ビジネスを担う人材育成を目的とした、「宇宙ビジネス人材育成講座事業」を受託し、取り組みを開始いたしました。

大分県は、2020年4月、アメリカの人工衛星打ち上げ企業「ヴァージン・オービット」と、国東市にある大分空港をスペースポート（宇宙港）として活用することを目指すパートナーシップを発表し、県内では「ビジネスとしての宇宙」に対する期待感が高まっています。この機運をさらに高めていくために同県は、宇宙分野においてビジネス創出を牽引していける人材の育成・獲得が重要なテーマとして捉え、人材育成講座の開講を決定しました。

人材育成講座を通じ Space BD は、大分県内企業従事者・大学生等に対して、当社が著作権を有する国際宇宙ステーション（ISS）の実験装置を用いたビジネス創造ワークショップを主コンテンツとした宇宙ビジネスに関する講座を企画・提供します。

講座は前期と後期の2回に分かれており、既に実施した前期（7月26日～28日）の講座では、宇宙ビジネスの概観や具体的な事例について様々なゲスト講師にお話しいただくとともに、ワークショップではチーム別にて国際宇宙ステーション（ISS）の実験装置を用いたビジネスアイデアの検討を行っていただきました。11月9日～11日に予定している後期では、ビジネスアイデアのプレゼン審査会を行います。優勝チームのアイデアについては、Space BD が ISS への打上げ支援を行います。

Space BD では、参加者の方々に“一人称”で宇宙に携わっていただき、宇宙のフィールドにおけるビジネス創出を体験いただくことで、引き続き、宇宙を切り口とした日本各地の地方創生に取り組んでいきます。

■宇宙ビジネス人材育成講座について

- ・日付 前期：2022年7月26日(火)～28日(木)
後期：2022年11月9日(水)～11日(金)
- ・場所 J:COM ホルトホール大分

- ・対象 大分県内企業従事者・大学生等
- ・講師陣

<前期>

宇宙ビジネスの潮流及び大分にスペースポートが出来る“意味”



青木英剛 |
宇宙エンジェルリスト、(一社)Space Port Japan 理事
「宇宙エンジェルリスト(伝道師)」として、宇宙ビジネスおよび技術の両方に精通したバックグラウンドを活かし、宇宙ビジネスの啓蒙、民間主導の宇宙産業創出に取り組む。企業や自治体等の宇宙分野への新規参入支援を多数手掛ける宇宙ビジネス参入のプロ。米国にて工学修士号とパイロット免許を取得後、宇宙船「こうのとりのり」を開発し、多くの賞を受賞。内閣府やJAXA等の政府委員を多数歴任。Space Port Japan共同創業者&理事、SPACETIDE共同創業者。

“宇宙ビジネス”と“宇宙じゃないビジネス”のつなげ方



片山俊大 |
(一社)Space Port Japan 理事
順電入社後、クリエイティブ、メディア、コンテンツ等、幅広い領域のプロジェクトに従事し、日本政府・地方公共団体のパブリック戦略担当を歴任。日本とUAEの宇宙・資源外交に深く携わったことをきっかけに、宇宙関連事業開発に従事。専門分野は「広告・PR領域全般」「新規事業創出」「M&A」「公共戦略/官民連携推進」「エンタメ・コンテンツ戦略」等。著書に『超速でわかる！宇宙ビジネス』（ずばる舎）がある。

変わる宇宙開発・拡がる宇宙の使い道～宇宙を考えることは、地球を考えること～



菊池優太 |
(一社)SPACE FOODSPHERE 理事
大分県宇宙STEAM教育アクセラレーター
人間科学分野の大学院修了後、JAXA入社。主に非宇宙系企業の宇宙ビジネス参入促進や分野テクノロジーとの連携企画に加え、共創型プログラム「宇宙イノベーションパートナーシップ(U-SPARC)」の立ち上げ・制度設計に従事。現在は、J-SPARCプロデューサーとして、主に宇宙旅行・衣食住ビジネス等に関する民間企業等との共創活動を担当。地球と宇宙に共通する食の課題解決に取り組む一般社団法人SPACE FOODSPHEREでは理事を務める。また、大分県の宇宙STEAM教育アクセラレーターとして次世代育成活動にも関わっている。大分県竹田市出身。

<後期>

宇宙ビジネスと弁護士役割



新谷美保子 |
弁護士、(一社)Space Port Japan 理事
慶応義塾大学法学部法律学科卒業後、2006年弁護士登録(TMI総合法律事務所所属)。専門分野は、宇宙航空ビジネスに関する法務全般、安全保障・防衛、知的財産権、IT・通信、新規事業立上げ、リスク管理。2013年米国コロンビア大学ロースクール卒業後は、宇宙航空産業に複数のクライアントを持ち、民間企業間の大型紛争、宇宙ベンチャー投資、宇宙ビジネスに特有な契約交渉等、数多くの宇宙ビジネス法務を扱う。2018年には一般社団法人Space Port Japan設立メンバーとして理事に就任。

宇宙で事業を興す上でのマインドセット



永崎将利 |
Space BD 総代表取締役 共同創業者
1980年生、福岡県北九州市出身。早稲田大学教育学部卒業後、三井物産株式会社で人事部(採用・研修)、鉄鋼貿易、鉄鉱石資源開発に従事、2013年に独立。1年間の無職期間を経て2014年ナガサキ・アンド・カンパニー株式会社設立。主に教育事業を手掛けたのち、2017年9月Space BD株式会社設立。日本初の「宇宙商社」として、設立9か月でJAXA初の国際宇宙ステーション民間開放案件「超小型衛星放出事業」の事業者に選定されるなど、宇宙商業利用のリーディングカンパニーとして宇宙の基幹産業化に挑んでいる。著書「小さな宇宙ベンチャーが起したキセキ」(アスコム)。

その他、他県で宇宙ビジネスに取り組む企業や、
人工衛星打ち上げプロジェクトに取り組む学生の登壇を予定



前期ワークショップの様子

<Space BD の地域活性ソリューションのと大分県での取り組み内容>

Space BD では地域活性ソリューションとして、1) 産業振興、2) 人材育成、3) 衛星データ利活用、4) 地域プロモーションの4つの分野で、宇宙に関わる地域課題の解決をサポートしています。
大分県へは、2) 人材育成の分野で宇宙産業活性化の支援を提供しています。

<お問い合わせ>

Space BD 株式会社 広報担当 飯塚・原
Mail: pr@space-bd.com Tel: 03-6264-7177

産業振興		人材育成	衛星データ利活用	マーケティング
機器産業	衣・食・住			
宇宙産業参入の戦略構築		学生教育	課題起点のソリューション検討	地域・域内企業ブランディング
機運醸成イベント				
域内企業の調査強みの可視化		社会人教育	実証プロジェクト	人工衛星打ち上げイベント
企業間マッチング				

▼Space BD の地方自治体様とのお取り組み紹介動画

<https://youtu.be/l2d3dlifzTY>

■ Space BD 株式会社について

Space BD は、日本の宇宙ビジネスを、世界を代表する産業に発展させることを目指す「宇宙商社®」です。2017年の創業以来、宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション(ISS)を初めとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアリング部門による技術的な運用支援までをワンストップで提供しています。技術力に立脚した営業力・事業開発力を礎に、多様なキャリアバックグラウンドを持ったメンバーが、宇宙を活用した官民の事業化支援・事業変革、教育分野などに事業を展開しています。

2022年8月現在、衛星取扱い約50件を含め100件以上の実績を重ねています。

社 名：Space BD 株式会社

本 社：東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 日本橋三井タワー7階

代 表 者：代表取締役社長 永崎将利

設 立：2017年9月1日

事業内容：宇宙における各種サービス事業・教育事業

U R L：https://space-bd.com/